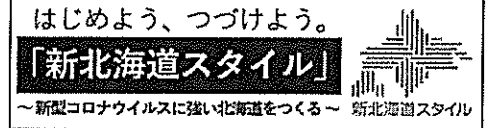


10/2 (金) の発表



報道発表資料の配付日時

10/2 (金)

15時00分

発表項目 (行事名)	腸管出血性大腸菌感染症（溶血性尿毒症症候群（HUS）併発事例）の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所) 月 日 () 時 分～	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆腸管出血性大腸菌感染症患者（HUS併発事例）の発生について公表するもの</p> <p>倶知安保健所</p>		
参考			

報道（取材） に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
-------------------------	---	--	--

他のクラブ との関係	同時配布	(場所)
	同時レク	倶知安保健所

担当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症対策係（担当：山下）</p> <p>電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
-------------	---	--	--

腸管出血性大腸菌感染症の発生について (溶血性尿毒症症候群 (HUS) 併発事例)

令和2年(2020年)10月2日(金) 15:00
 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
 TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
 FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)9月29日(火)に、倶知安保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症(O157(ペロ毒素産生性、(溶血性尿毒症症候群(HUS)併発事例))が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の概要

倶知安保健所管内の女性1名が、下痢、腹痛、悪心、嘔吐、食欲不振症状を呈し、小樽市内の医療機関を受診し検査を受けたところ、腸管出血性大腸菌感染症(O157、ペロ毒素産生性)であり、HUSを併発したことが確認された。

2 現在の状況

入院加療中であり、症状は快方に向かっている。

3 経過

9月20日(日) 下痢、腹痛、悪心嘔吐、食欲不振症状出現
 23日(水) 医療機関を受診し、入院
 27日(日) 溶血性尿毒症症候群(HUS)を併発
 29日(火) O157、ペロ毒素(VT2)を検出

4 感染経路 調査中

5 対応

- ・家族等の健康調査及び便検査
- ・患者及び家族等の喫食調査
- ・家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

6 その他

この件については、本日15時00分、倶知安保健所においても資料配付を行っています。
 <報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。>

腸管出血性大腸菌感染症とは

概要：ペロ毒素を産生する大腸菌によって引き起こされる感染症であり、下痢、激しい腹痛、血便、発熱等が主な症状である。

また、病原体を保有していても症状がない場合もある。(無症状病原体保有者)

感染経路：汚染された食品や、感染者の便が口に入ることによって感染する。(経口感染)

分類：感染症法では三類感染症に定められている。

潜伏期間：3～5日が多いが、1週間以上の場合もある。

予防策等：手洗いの徹底による二次感染の防止、食品の十分な加熱等。

溶血性尿毒症症候群(HUS)とは

概要：腸管出血性大腸菌(EHEC)が産生するペロ毒素が、腎臓の微小血管に障害を起こすことで、溶血性貧血、血小板減少、急性腎機能障害といった症状が現れる病態である。

その他、意識障害、痙攣、頭痛といった症状もみられる。

HUSはEHEC感染者の約1～10%に発症し、特に小児や高齢者が発症しやすい。

EHECに感染し、下痢あるいは発熱出現後4～10日に発症することが多い。

【参考】腸管出血性大腸菌感染症の道内における発生状況(2020年) 10月2日(金)時点

区分/O抗原型	1	4	8	25	26	86	91	103	111	121	124	125	128	145	146	157	166	不明	合計
患者			1		8		2	2	5	1				1	1	47		12	80
無症状病原体保有者	1		1		6	1	3	3	1		1	1	2		1	11	1	16	49
計	1		2		14	1	5	5	6	1	1	1	2	1	2	58	1	28	129

(単位：人)

*政令市(札幌市・函館市・小樽市・旭川市)及び本日発表分を含む。

*全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)